ツーバイホールド　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■ツーバイフォー工法の中の『404床根太工法』及び『ネタレス工法』において、1階外周部のたて枠と土台の接合に使用します。

特　長

■（一財）建材試験センターにおいて品質性能試験を行い、帯金物SW-67相当耐力品の確認済みです。
■本体の厚みが0.6mmとなっているため、外壁仕上げ施工の邪魔になりません。

接 合 具

■専用ビスCPQ-75（ブルー）×11本

（一財）建材試験センター品質性能試験

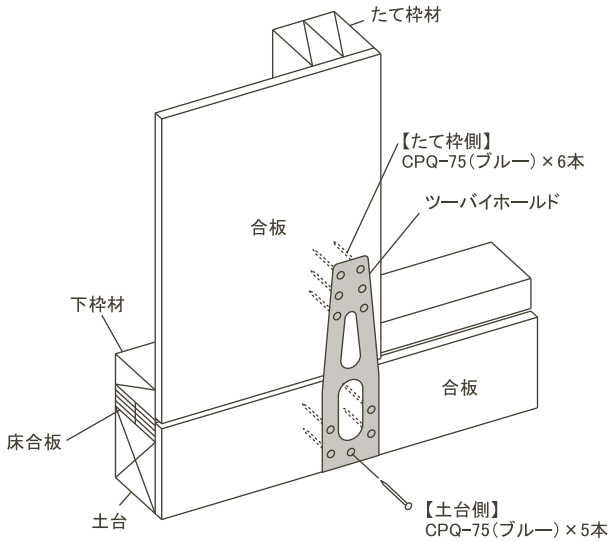
ツーバイホールド

短期許容耐力 ： 9.0kN

※基準許容応力 6.0kN 基準終局耐力 15.2kN
2007年枠組壁工法建築物構造計算指針P.79
短期許容耐力計算法に基づき算出

施工方法

①たて枠2本の上に来るように配置をし、本体裾の折り曲げ部分を金槌等で叩きながら、土台材の下に差し込みます。
（パッキン使用時は、パッキンと土台の間に差し込みます。）
②再度位置を確認します。
（金物本体上段側の2列6個のビス穴はそれぞれの列がたて枠1本に対し、ほぼ中央に来るようになっております。）
③土台側のビスを打ちます。
④建物の荷重が十分にかかってからたて枠側のビスを打ちます。



404床根太工法及びネタレス工法の
土台外周部専用の接合金物となっております。
これ以外の箇所には使用しないでください。

注意事項

■ 必ず付属の専用ビスで接合してください。
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
※締めすぎに注意!! ビス頭を金物に接合するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク（ねじ込み）を加えないでください。
■ ビス接合用の四角ビット（#3）は別売品です。
■ ケガに注意!! 手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■ 金物は所定の位置に取り付けてください。
■ 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■ 現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■ 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■ 目的用途以外には使用しないでください。

K20150828A

KANESHIN 株式会社カネシン

本　　社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4丁目19番12号
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770

技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077